

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	0401010	予算コード	01046500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	災害対策事業			正規職員数 2.16	国庫支出金 0	有効性	B	毎年発生している大規模な災害により市民の防災意識が高まっており、これを機に自助・共助・公助のバランスのとれた総合的な防災体制をさらに強化する必要がある。	
担当課	自治振興課		嘱託職員数 1.3	府支出金 0	効率性	B			
根拠法令等	市単独事業		臨時職員数 0.3	市債 0	妥当性	A			
	■法律・政令・省令		歳出(千円)	その他 0	受益者負担	該当なし			
	災害対策基本法		人件費総額 24,747	一般財源 114,620	緊急性	A			
	南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法			減価償却費 0					
	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律			事業費 89,873					
	水防法								
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 114,620	公的関与	A	事務事業実施内容		
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円) 1,139	実施主体・委託化	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草の根防災訓練の実施</li> <li>・地域の絆づくり登録制度の実施</li> <li>・災害時支援協定の締結</li> <li>・大防災訓練の実施</li> <li>・全国瞬時警報システム(J-ALERT)新型受信機の更新</li> <li>・避難所防災倉庫及び資機材の整備</li> <li>・大阪府・泉南地域5市3町合同防災訓練の実施</li> </ul>		
対象			活動指標	H30実績	他の事務事業との関連	A			
不特定の市民		対象数	草の根防災訓練等実施回数	95.0					
市民全体			備蓄食糧	1.0					
事業の内容			防災意識の啓発(防災啓発パネル展等)	1.0					
泉佐野市地域防災計画に基づく防災体制の整備、草の根防災訓練、防災意識の啓発、災害時用の備蓄物品、防災資機材等の整備、維持管理を行っている。 泉佐野市国民保護計画に基づく体制整備、訓練、啓発などを行っている。			防災資機材等の点検	2.0	透明性	A			
			小規模風水害時等動員	7.0					
			成果指標	H30実績	財政健全化計画	該当なし			
			草の根防災訓練参加人数	3,124.0					
			避難所生活者数に対する備蓄の割合	207.67	財政健全化の取組	該当なし			
			災害時用備蓄食糧	24,659.0					
			防災資機材等点検	2.0	改革改善プラン達成度	該当なし			
			小規模風水害時等動員	24,835.59					
			コスト指標	H30実績					
			草の根防災訓練に係る経費	8,424.4					
事業の目的			災害時用備蓄食糧	6,580.2					
大規模災害を想定し、防災関係機関と連携、相互協力のもと、「泉佐野市地域防災計画」に基づく、迅速かつ的確な災害応急対策を実施する防災体制の強化確立を図るとともに市民の防災意識向上に資する。			防災資機材点検に係る経費	328.3					